

2015.11 まちの語り ★ ぶちきらい

かやしま 萱島きもの研究会

日本の伝統文化を伝える上で、華やかな衣装は、観客の目を奪い、印象付ける役割もあります。

「着物」をもっと楽しんで！

会員は女性を中心に約50人おり、多くの方に着物に親んでもらえるように市内各所で着付教室を開いています。一人でも着られるように簡単にできる方法も教えているそうです。

紅葉色づく城下町長府で毎年恒例の甲冑・官女衣装着付体験が開催されています。観光イベントには欠かせない時代装束の衣装の着付けや、国際交流事業などで日本文化を広める活動をしている「萱島きもの研究会」を紹介します。

日本の伝統文化を後世へ

昭和44(1969)年、「萱島着物着付教室」として前会長の萱島フサ子さんが設立。海外で日本文化を広める活動や国内で神事やイベントの補助を行ってきました。現在は引退された前会長の意思を継ぎ、息子の寛さんが会長を務めています。萱島きもの研究会は、源平まつりや朝鮮通信使行列再現、しものせき観光キャンペーン主催の観光イベント、国際交流を目的とした外国の方の着付体験などさまざまな場面で着付けを担当しています。

りますが遊び心も大事です。若い人にもっと着物を楽しんでほしいですねと話してくれました。

今までも、これからも

こうであるべきと硬く考えるのではなく、伝統を時代の流れと共に親しみやすく身近なものとして感じてもらうため、中・高校生などの若者たちに着付けの講習会を開くなど、着物文化が根付くように、これからも精力的に活動を続けていきます。

気軽に体験してみませんか

開催中の着付体験では、完成した武者の姿からは想像もできないほど、細やかな気配りの上、繊細に着付けが行われています。まずは体験をして日本の伝統文化を楽しんでみませんか？

甲冑・官女衣装着付体験

紅葉色づく長府毛利邸であなたもタイムスリップ！



■10・11月の日曜日、祝日
午前10時～午後3時30分
(受け付けは午後2時30分まで)
■長府毛利邸(長府惣社町)
■無料(子供用衣装は1,000円)※入場料が別途必要
■しものせき観光キャンペーン実行委員会
(☎231-1350)

着付体験の様子



萱島きもの研究会のメンバーの皆さん、前列左から7番目が前会長の萱島さん、後列1番左が副会長の安永さん

着物は日本の文化です。つなげよう和の伝統を…
見つめよう和の心を…見直そう日本の心を